

大阪府市場だより

第329号
 (令和元年7月25日)
 発行
 大阪府中央卸売市場協会
 茨木市宮島1-1-1
 TEL (072) 636-3698
 FAX (072) 636-3699
 MAIL:36983699@
 iaaitkeeper.ne.jp



絵：「あゆ」磯野 由美（磯丸運送）

はじめに、三木博司理事長が、「昨年5月には、皆様のおかげをもちまして、開場40周年の記念式典、11月にはこれを記念する市場まつりを盛大に挙げていただきました。改めてお礼を申し上げます。

また、大阪北部地震や台風21号といった大変大きな災害の被害を受けた年ではありましたが、大阪府及び管理センター様の迅速な対応により、早期に復旧していただき、安全安心な生鮮食料品の安定供給を果たすことが出来ました。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。

また、大阪北部地震や台風21号といった大変大きな災害の被害を受けた年ではありましたが、大阪府及び管理センター様の迅速な対応により、早期に復旧していただき、安全安心な生鮮食料品の安定供給を果たすことが出来ました。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。

市場協会役員名簿 令和元年7月1日(敬称略)

役員名	氏名	所属	役職名
理事長	山橋 英一郎	榊大 水	代表取締役社長 執行役員
副理事長	東野 達雄	大阪府青果卸売協同組合	理事長
副理事長	榎本 昭弘	大阪府水産物卸協同組合	理事長
理事	山口 秀雄	大阪府中央卸売市場管理センター(榊)	代表取締役社長
理事	宮前 茂	大阪府中央卸売市場管理センター(榊)	統括
理事	三木 博司	大阪北部中央青果(榊)	代表取締役社長
理事	山岡 茂	大阪北部中央青果(榊)	常務取締役
理事	植田 孝	大果大阪青果(榊)	代表取締役会長
理事	酒井 孝博	大果大阪青果(榊)	専務取締役 北部支社長
理事	橋爪 康至	榊うおいち	代表取締役社長
理事	小笠原 元功	榊うおいち	常務執行役員 北部支社長
理事	花木 章男	榊大 水	執行役員 北部支社長
理事	永富 完次	大阪府青果卸売協同組合	副理事長
理事	阪本 芳雄	大阪府水産物卸協同組合	副理事長
理事	巽 計廣	榊北部冷蔵サービスセンター	代表取締役社長
理事	田中 英治	榊大阪府食品流通センター	代表取締役常務取締役
(理事16名)			
監事	細田 喜代司	大阪府青果卸売協同組合	副理事長
監事	吉田 貴与志	大阪府水産物卸協同組合	副理事長
(監事2名)			



はじめに、三木博司理事長が、「昨年5月には、皆様のおかげをもちまして、開場40周年の記念式典、11月にはこれを記念する市場まつりを盛大に挙げていただきました。改めてお礼を申し上げます。

また、大阪北部地震や台風21号といった大変大きな災害の被害を受けた年ではありましたが、大阪府及び管理センター様の迅速な対応により、早期に復旧していただき、安全安心な生鮮食料品の安定供給を果たすことが出来ました。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。

また、大阪北部地震や台風21号といった大変大きな災害の被害を受けた年ではありましたが、大阪府及び管理センター様の迅速な対応により、早期に復旧していただき、安全安心な生鮮食料品の安定供給を果たすことが出来ました。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。

また、大阪北部地震や台風21号といった大変大きな災害の被害を受けた年ではありましたが、大阪府及び管理センター様の迅速な対応により、早期に復旧していただき、安全安心な生鮮食料品の安定供給を果たすことが出来ました。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。この場をお借りいたしまして深く厚くお礼申し上げます。



山橋英一郎新理事長

大阪府中央卸売市場協会の令和元年度通常理事会が6月25日午前8時50分から管理棟会議室で、来賓に府中央卸売市場の船木市場長、上岡次長を

大阪府中央卸売市場協会の令和元年度通常理事会が6月25日午前8時50分から管理棟会議室で、来賓に府中央卸売市場の船木市場長、上岡次長を

大阪府中央卸売市場協会の令和元年度通常理事会が6月25日午前8時50分から管理棟会議室で、来賓に府中央卸売市場の船木市場長、上岡次長を

大阪府中央卸売市場協会の令和元年度通常理事会が6月25日午前8時50分から管理棟会議室で、来賓に府中央卸売市場の船木市場長、上岡次長を

府市場協会 通常理事会が開催される

新理事長に山橋英一郎氏(榊大水代表取締役社長執行役員)

副理事長の東野達雄氏(青果卸売協同組合理事長)と榎本昭弘氏(水産物卸協同組合理事長)は重任

想策定検討委員会が発足し、現在、各分科会で議論を進めていただいておりますが、議論の結果を踏まえ、府としても将来の当市場のあり方について、検討を進めていきたいと考えております。今後、建替え及びコールドチェーンの推進につきましては、夏から秋にかけての予算をはじめ本庁関係各課との折衝に全力を尽くしてまいりたいと思っておりますので、引き続きご支援ご協力をお願いいたします。」と祝辞を述べられた。

会議は、三木理事長が議長になり、平成30年度事業報告及び収支決算、剰余金処分案、令和元年度事業計画及び収支予算案など7議案を審議し、いずれも原案通り承認可決した。

次に、任期満了による役員改選が行われ、新理事長に、山橋英一郎(榊大水代表取締役社長執行役員)、副理事長は重任で東野達雄、府青果卸売協同組合理事長と榎本昭弘(府水産物卸協同組合理事長)の両氏が選任された。なお、新理事に、花木章男(榊大水北部支社長)と阪本芳雄(大阪府水産物卸協同組合副理事長)が就任。専門部会委員名簿(案)は2頁の通り承認された。

業務規程(条例)改正スケジュールが示される

定例常駐代表者会議

会議が7月18日午前8時20分から管理棟会議室で開催された。山口秀雄議長(大阪府中央卸売市場管理センター(株)社長)の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、大阪府の上岡次長から次の項目について報告があった。①市場全体の取扱高4〜6月分(速報値)は約5万7千トン、約206億3千万円。それぞれ前年度比較で約98%と101%であった。②直接集荷販売額4〜6月分速報値は約18億6千万円。前年度比較で約1.4億円、8%の増。直接集荷販売額の調査について、山口議長は引き続き「かりや」についても述べられた。

議題2、管理センターの宮前統括から、2頁のとおり報告があった。特に、市場施設等整備構想策定検討委員会については「青果及び水産分科会とも活発に協議を進めてもらっている。年内に分科会を一定の方向性をまとめ上げ、年度内には構想的素案を作り上げたい。来年度は外部コンサルタントに委託し、精度の高いものをまとめ上げたい」とコメントされた。

議題3、田中食品流通センター代表取締役常務が新A棟建築工事の概要を、詳細は村上取締役が次の項目について説明された。①既存A棟東側部分の解体工事は10月中頃終了し、跡地に新駐車場を整備②旧駐車場用地での新A棟建設工事は来年年末完成し、テナントを移転予定③新A棟は再来年4月供用予定。船木場長から、市場開放デーには駐車場をお借りしていることもあり、工事の状況について開放デー実行委員会に教えていただきたいと述べられた。

議題4、(一)食品衛生部の酒井部長から、8月2日開催の食品衛生指導員研修会食品衛生講習会の参加について、「食中毒に気を付けていただく重要な時期であり、できるだけ多くの皆さんの出席を」との依頼があった。(2)事務局から磯丸運送の磯野由美社長に作成いただいた来年のカレンダー挿絵の紹介があった。

船木場長は、先月のG20に伴う交通規制の協力についてお礼を述べられた後、「業務規程改正の今後の予定について」「8、9月に取引委員会、10、11月運営取引業務協議会が素案の決定、来年2月府議会に業務規程改正案の提案」等のスケジュール案を説明された。山口議長から、業界新聞情報として、「大阪市では7月8日に市場運営協議会が開催され、直接集荷は完全自由化するとの方針が示されたが、業界委員から規制は残すべきとの反対意見が述べられている。9月ごろ開催の同協議会で条例改正案が示される」と紹介された。山口議長は、「大阪市は直接集荷が0とのことだが、そのようなことは考えられない。何か取り違えておられるのではないかと述べられた。宮前統括は、「府市統合府市体行政の中で、府と市のルールが異なることはあり得ない。府の方針を早く出さないと市に呑み込まれてしまうのではないかと述べられた。

山口議長は「大阪市が決定してしまつてからでは遅いのでこちらが先行するように考えてもらいたい。大阪に遅れることなく府市場の方針を策定できるようにしっかりとお願いしたい」と述べられた。船木場長は、「当市場の取引の現状を踏まえ、ここのルールを守って作り上げていきたい」と述べられた。

宮前統括から次の項目について報告があった。



宮前統括から次の項目について報告があった。

管理センターからの報告(要旨)

■活性化事業(税抜)□ハード整備◆水産仲卸売場の低温管理に向けた取り組み基本計画策定(8/30/12)↓実施手法の検討、財政公建室協議(6月頃)↓財源確保↓実施設計↓施工◆LED照明器具への転換(8月中旬頃〜9月)◆青果水産買荷保管積込所他照明器具改修工事↓LED台数(180台)◆青果水産大屋根水銀灯他改修工事↓LED台数(156台)非常用照明含む□ソフト事業◆実施報告◆追手門学院大学(大学連携事業)◆徳島の食(青果水産物)応援プロジェクト店頭PR(6/26/29/30)◆追手門学院大学×松坂屋高槻店×徳島県◆市場視察(指定管理制度受け入れ)◆福島市郡山総合地方市場13名(7/12)◆実施予定◆市場見学◆福智福祉会けいあいの会い早期見学(8/3/5時)◆小学3年生約50名

■維持補修事業(税抜)□実績(7/17)

◆63件約2千万円□工事中:工事予定事業◆水産仲卸A・B棟、青果仲卸A棟スプリンクラー修繕工事(7/16/9/30)◆水産大踊り西入口前大型駐車場有料区画(6区画)整備(7/9/7/31)など

■大阪府依頼事業(税込)1件(冷蔵庫棟屋上冷凍冷蔵設備改修工事)、約5千万円↓府と施工方法、行程等協議及び仕様書作成中

■ごみ問題□不法投棄◆件数(6月、6件)◆対策開始前比に比べ約96%減少□青果くず排出状況(○は対前年比)◆6月単月実績▶排出量約93トン(▲17ト)、約16%◆処理費用(税込)181万円(▲約33万円、▲約16%)◆6月までの累計▶排出量約2300トン(▲約66ト)、約22%◆処理費用448万円(▲約128万円、約22%)

■カラス対策◆捕獲業務(7/17)3回22羽◆次回未定。費用対効果も含めた新たな手法の検討

■禁煙対策(7/17)□禁煙指導◆通告書交付(違反者165件(人)、うち18件(人)↓更に累犯で入場禁止)

市場施設等整備構想策定検討委員会□青果分科会 ◆第6回分科会開催(7/22) □水産分科会◆第4回分科会開催(7/17)

■診療所・薬局の再開(6/10) □診療所(診療時間)月火木金(9時〜12時) □薬局(営業時間)月火(9時30分〜12時30分)

■商品窃盗事件続発(捜査中)◆水産青果エリア(1回目/年3回実施)◆水産、青果、管理棟周辺緑地帯(8/8/14)

府市場協会専門部会委員名簿 <令和元年7月1日>(敬称略)

部会長	総務部会	福利厚生部会	計量部会	安全部会	食品衛生部会
	理事 花木 卓男	理事 小笠原 元功	理事 三木 博司	副理事長 東野 達雄	理事 酒井 孝博
大阪府中央卸売市場管理センター(株)	理事 山口 秀雄	理事 山岡 茂	理事 濱本 佳代子	理事 牧 亮介	理事 江本 和也
大阪北部中央青果棟	理事 三木 博司	理事 山岡 茂	理事 佐々木 功民	理事 近藤 昭三	理事 三戸部 智一
大果大阪青果棟	理事 榎田 孝	理事 酒井 孝博	運営委員 間宮 武	運営委員 岡崎 信次	運営委員 北川 義弘
納うおいち	理事 橋爪 康至	理事 小笠原 元功	運営委員 坂口 友一	運営委員 亀山 真吾	運営委員 樋口 直樹
納大 水	理事長 山崎 英一郎	理事 花木 卓男	運営委員 丸山 猛	運営委員 西林 博文	運営委員 西林 博文
大阪府青果卸売協同組合	副理事長 東野 達雄	理事 永富 次次	理事 西田 典典	理事 半田 啓介	理事 平川 秀光
大阪府水産物卸協同組合	副理事長 櫻本 昭弘	理事 阪本 芳雄	運営委員 多田 寿恵広	監事 吉田 貴与志	運営委員 山本 健司
阪北部冷蔵サービスセンター	理事 計 廣		理事 井上 真樹子	理事 大藪 邦雄	理事 高崎 良美
納大府食品流通センター	理事 田中英治		理事 辻村 大介	理事 辰見 元有	理事 福田 翔平
	16名	10名	10名	10名	10名

市場施設等整備構想策定 検討委員会

青果分科会を開催

同分科会(幹事:酒井大果大阪青果(株)支社長)は、船木場長や宮前幹事長をはじめ、分科会メンバー、青果卸売協同組合役員が出席し、大果会議室で開催。

第5回会議

6月24日に開催。酒井幹事から宮前統括に作成依頼のあった「市場現地建替計画マスタースケジュールたき台(素案)」(令和15年度までの基本構想の策定から建築工事までを想定したタタキ台)が示された。

酒井幹事から近々の課題や個別の課題は別の場やついでにただくこととして、基本構想に焦点を絞ることとされ、多面的に協議が深められた。

第6回会議

7月22日に開催。酒井幹事から卸の提案を7月16日に組合に提案されたことなどが説明された後、意見交換が行われた。組合の出席者から重要な議論であり、周知期間も必要であるので、素案を取りまとめる期間を来年3月までとするようにとの意見が出され、そのように決定された。次回は9月に降に開催予定。



職員人事異動(府市場関係)

《敬称略。○内は前職。7月1日付》
○(株)うおいち
《管理職の異動》市場営業本部北
部鮮魚部第2課課長待遇兼鮮魚
事業戦略担当課長待遇(同大阪
鮮魚第2部付課長待遇兼鮮魚事
業戦略担当課長待遇)坂駄英雄

○(株)大阪府食品流通センター
《転入》▽業務課主幹(泉北高速
鉄道(株)物流事業部から出向)福田
翔平《転出》▽泉北高速鉄道(株)物
流事業部へ出向(業務課主幹)大
門正裕

衛 検
だより

「施設のふき取り検査」
今年も実施中です！

食品衛生検査所

気温も湿度も高くなり、細菌
性食中毒が発生しやすくなるこの
時期、衛生検査所では、各店舗を
まわって「ふき取り検査」を毎年
実施しています。使用されている
器具や設備のふき取り検査によ
り、食中毒の原因となりやすい細
菌の数や、洗い残した汚れの割合
を各店舗の方々に示しして、衛
生管理の向上につなげていくこと
が目的です。

食中毒の原因となる細菌など
の病原微生物が食品を汚染する
主な経路として、①食品の調理・
加工に使用する器具(包丁やまな
板)からの汚染②汚染された器具
や食品を触った人の手を介しての
汚染、があります。
検査方法は、残存する細菌を培
養して細菌数を測定する方法と、
洗い残した汚れを現場で即座に測
定し数値化する方法の2種類で

市場開放デーの実施要領案を決定
市場開放デー実行委員会

実行委員会(委員長 細田喜代
司 府青果卸売協同組合副理事
長)が7月19日に第1回会議を開
催した。

冒頭、細田委員長から「今年も、
来場者の皆さんに満足してもらえ
るよう、創意工夫を凝らし、精一杯
頑張ります」との挨拶があり、
細田委員長を議長に協議を行い、
実施要領案等を次のとおり決定
した。①開催日時・11月10日(日)
午前8時30分から正午②実施場
所・水産棟1階せり場(水産大通
りを含む)③イベント案・青果・
水産物即売コーナー、マグロの解体・

令和元年度市場開放デー実行委員名簿 (敬称略)

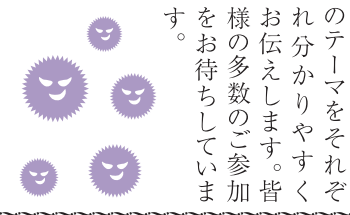
氏名	所属及び役職名	
委員長 細田 喜代司	大阪府青果卸売協同組合	副理事長
副委員長 吉田 貴与志	大阪府水産物卸協同組合	副理事長
委員 宮前 茂	大阪府中央卸売市場管理センター(株)	統括
委員 浜本 佳代子	大阪府中央卸売市場管理センター(株)	
委員 三戸部 智一	大阪北部中央青果(株)	執行役員果実部長
委員 岡崎 崎次	大果大阪青果(株)	取締役野菜部長
委員 金澤 史博	(株)うおいち	鮮魚部部長
委員 丸山 猛	(株)大 水	鮮魚部部長
委員 永富 次次	大阪府青果卸売協同組合	副理事長
委員 藪井 貴子	(株)北部冷蔵サービスセンター	業務係長
委員 辰見 元有	(株)大阪府食品流通センター	業務課
委員 松本 烈臣	関連事業者組合三十三会	会長
委員 石田 芳則	大阪府中央卸売市場	指導・業務担当課長
委員 城戸 亜紀子	大阪府食品衛生検査所	主査
委員 池田 幸雄	大阪府中央卸売市場協会	事務局長
スポンサー パトナー	榎本 昭弘	大阪府水産物卸協同組合 理事長



所・水産棟1階せり場(水産大通
りを含む)③イベント案・青果・
水産物即売コーナー、マグロの解体・

即売コーナー、加工食品即売コー
ナ、食育コーナー、阿波踊りイベン
ト、開会式の演奏④周知集客方法・
近隣市町広報誌に掲載依頼やチ
ラシの配布⑤警備の委託⑥今回を含
め3回の実行委員会開催ほか。

す。汚れが少ないからと言って細
菌数が少ないとは限りません。
これまでの結果を見ると、包丁
やまな板は値が低めでよく洗浄
されていますが、それに比べて冷
蔵庫や戸棚の取っ手、水道の蛇口
など人の手がよく触れる場所か
ら細菌数・汚れの洗い残し共に高
い値が検出されています。
汚れた蛇口を触った手を洗わ
ずに冷蔵庫を開けると細菌や汚
れが冷蔵庫の取っ手にうつり、さ
らに別の人がそこを触るとその人
から別の場所へ汚染が広がって
いくこととなります。適切な洗浄
消毒しないと菌や汚れはそのま
ま残り、いつまでも汚染の原因と
なります。使用後は忘れずしか
り洗浄消毒してください。乾燥を
十分に行うことで細菌数の減少
につながります。



市場開放デーイベント案内(素案)

粗品進呈	先着1,000名(果物)
旬の野菜・果物の即売	大根、キャベツ、白ネギ、白菜、エノキ、椎茸、 キュウリ、ナス、メーフィン、南瓜、玉ねぎ、人参、 長いも、トマト、市場周辺の農産物他 りんご(さくらんぼ)、みかん、焼き栗、柿、 ラブランス、バナナ他
旬の魚等の即売	養殖活け鯛、活けズワイガニ、スルメ烏賊、毛ガニ、 ぶり、ムキエび大、泳ぎひらめ、太刀魚 泳ぎたご、秋刀魚、さば、糸より、アマダイ他 練り物揚げ売、ちりめんじゃこ
鮭の解体・即売	マグロ 解体・販売
鮭のチャンチャン焼き	鮭のチャンチャン焼き試食・切り身の販売
青果メーカーコーナー	ゆり根天ぷら・キムチ鍋の試食・販売他
水産メーカーコーナー	おでん高村、珍味、焼きそば、冷凍水産物他
加工食品の試食・販売	だし巻、う巻、日本茶、棒ずし、乾物
関連店舗コーナー	コロック、から揚げ、焼きうどん、焼きとうもろこし他
寿司・お好み焼きコーナー	寿司、お好み焼
スピードくじ(はずれなし)	空くじなし 多数豪華賞品あり
食育・緑日コーナー	
巨大魚の展示	
手洗い体験コーナー	
阿波踊り	
開会式の演奏	府立香里丘高校プラスバンド
その他	「JA全農おおいだ」(大分市)からの出展等の依頼

必要の店舗面積
の確保⑤活魚関
係の対応⑥府・管
理センター・荷受
け4社を管理棟
に集約、土地の有
効活用等の項目
について意見が述べられた。今回出
された提案等をついに取りまとめる
作業は、組合及び卸で各自行い、そ
れぞれ関係する内容の調整を行う
こととされた。次回は、組合・卸で
取りまとめ案の書
面資料を提出し、こ
れを素材に9月の
常駐会議後に協議
することとされた。

□第4回水産分科会を開催
同分科会(幹事・小笠原(株)うお
いち支社長)が7月17日に、宮前幹事
長や船木場長も出席し、(株)うお
いちの会議室で開催された。
小笠原幹事の議事進行のもとに、
3者から市場施設等の整備に向け
ての具体的な要望、アイデアの洗い
出しと整理を行った。まず、水産組
合及び卸2社が提案内容を説明し、
それぞれの提案について意見交換が
行われた。
提案項目では①仲卸店舗、せり
場の低温化(コールドチェーン)とこ
れを行うための
方法②動きやす
い施設とするた
め、仕切りを少な
くし売場全体を
ドーム化する③
仲卸単位で利用
できる荷捌きスベ
イスの確保④仲
卸店舗敷地面積
の変動化による
必要な店舗面積
の確保⑤活魚関
係の対応⑥府・管
理センター・荷受
け4社を管理棟
に集約、土地の有
効活用等の項目
について意見が述べられた。今回出
された提案等をついに取りまとめる
作業は、組合及び卸で各自行い、そ
れぞれ関係する内容の調整を行う
こととされた。次回は、組合・卸で
取りまとめ案の書
面資料を提出し、こ
れを素材に9月の
常駐会議後に協議
することとされた。



府市場活性化事業

府市場では、市場活性化事業として、場内の卸や仲卸会社とともに、産地や量販店、事業連携している大学などの協力により生鮮食料品の消費拡大キャンペーンや食育事業を展開している。

大阪成蹊短期大学で「トマトの食べ比べ」授業

府市場では大阪成蹊学園と事業連携協定を結び、様々な食育活動や府市場で扱っている食材の情報発信を行っている。

同短期大学において6月21日に、調理・製菓学科調理コースの1回生約60名を対象に、岐阜県の産地や特産品を紹介する授業を行った。JA全農岐阜の方を講師として迎え、岐阜県の農業の特色や流通等について詳しい紹介があった。その後、「飛騨トマト」について、他の産地と比較するため、「7種類のトマトの食べ比べ」を学生が行った。同じトマトでも産地によって大きさや形、味や触感が違うことが、



食べ比べることによって実感でき、学生には貴重な体験になった。今後も、府市場では産地等の協力を得ながら、食材を身近に感じていただけるよう産地との交流を行うことにより、食に関する人材の育成と合わせ、市場の活性化に努めることとしている。

徳島県「活鱧」の産地見学ツアー

「徳島県活鱧ブランド確立協議会」の企画により、若い世代への消費拡大、徳島県産鱧の認知度向上、消費拡大を図るため、初の試みとなる産地学習会が6月19日に開催された。

産地学習会には、追手門学院大学経営学部経営学科の村上准教授やゼミ生、水産卸の(株)うおいち、(株)大水の職員、百貨店バイヤー、管理センター職員など18名が参加。6時過ぎに茨木市を出発、10時前に産直売場の「みはらしの丘あいさい広場」を見学し、その後小松島漁業協同組合の水揚げ施設、漁船、骨切り機を見学した後、徳島新鮮なつとく市で昼食、意見交換会を3時頃まで行い、18時頃に帰着。参加した学生の皆さんは、商品のブランド戦略という視点から興味深く産直市を見ることが出来た。○実際の工夫や市場の役割、地域の6次化の取組みをより深く理解することが出来た。○地域活性化の取り組みを知り、産地の方の話や生産者さんの様々な物を通じて、その人たちの想いに触れることが出来た、等々の感想が聞かれた。



追手門学院大学学生による「徳島の食応援プロジェクト」を実施

松坂屋高槻店では6月26日から7月2日まで、府市場とのタイアップ企画「うまいんじょ 徳島」を開催。6月26・29・30日には同大学村上ゼミ生による徳島県の青果物と水産物のPRキャンペーンが実施された。6月26日には「すだちちゃん」と「せりちゃん」も登場し親子連れの買い物客に徳島の「活鱧」などをアピール。また、30日には同学生による「とくしまクイズ」が実施され、大勢の子供たちがやるきやらとにも参加し、人気を呼んでいた。



卓球大会を開催

府市場協会福利厚生部会(部長 長小笠原元功(株)うおいち支社長)では、7月17日に、第5回卓球大会を開催した。自由に練習できるよりに会場の管理棟7階ホールを、府・管理センターに、また卓球台を青仲組合に提供いただいていることでもあつて、日ごろの練習成果を発揮され、熱戦が繰り広げられた。参加者は25名で、応援のギャラリイも来られ、終始なごやかな雰囲気の中で試合が進められた。(敬称略) ○優勝・西村卓也(青果卸売協同組合・(株)林田商店) ○準優勝・近藤勝久(府市場管理センター(株)) ○3位・岩上剛(大果大阪青果(株))、門利英(青果卸売協同組合・(株)林田商店)



決勝戦



試合風景

「秋冬用塩干・冷凍加工食品展示会」を開催

(株)大水北部支社は、7月2日に、同社会議室で展示会を開催した。

今回は塩干コーナーを充実したこともあつて、仲卸や量販店の担当者は塩干コーナーをメインに賑わい、活発に商談が行われていた。



新着図書案内

改正卸売市場法の解析と展開方向 細川 允史 著 筑波書房

とんび 重松 清著 角川文庫

せんせい 重松 清著 新潮文庫

樹木希林百二十の遺言 樹木希林著 宝島社

僕に踏まれた町と僕が踏まれた町 中島らも 著 集英社文庫

卸売業者取扱高 (令和元年6月)				大阪府中央卸売市場			
卸売業種名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%		
青果	野菜	10,161	94.7	2,027,308	101.7		
	果実	3,415	90.9	1,262,815	91.2		
	小計	13,576	93.7	3,290,123	97.4		
水産物	生鮮水産物	1,533	96.1	1,364,951	97.7		
	冷凍水産物	221	94.3	237,291	89.8		
	加工水産物	974	105.8	1,074,877	107.2		
	冷凍食品	329	96.7	162,122	97.5		
	小計	3,057	98.9	2,839,242	100.3		
卸売業者計		16,633	94.6	6,129,365	98.7		
開場日数		6月	令和元年	21日	平成30年	22日	

市場協会安全部会(部会長 東野達雄)府青果卸売協同組合理事(部長)では、場内での交通事故防止と安全性の向上を図るため、茨木労働基準協会に依頼して市場内で実施。管理棟会議室での学科講習、水産棟2階卸売場等における卸売会社のフォークリフトを借りた実技講習など、管理センターをはじめ卸会社など場内関係者の協力によって実施している。今回は、各社・団体から19名の受講があり、6月の水曜日4回の休場日に、学科から始まり実技までの講習に汗を流し、全員が合格した。



フォークリフト講習会を開催